

会 議 録		令和 6 年 2 月 28 日 作成	令和 9 年 3 月 末 日 廃 棄
会議名	京都府山科警察署協議会（令和 5 年度第 4 回）		
開催日	令和 6 年 2 月 20 日（火曜日）		
時 間	午後 1 時 35 分から午後 3 時 05 分までの間（90 分）		
場 所	京都府山科警察署 署長室		
出席者	古川会長、西川副会長、山下（明）副会長、西村委員、川中委員、 一原委員、角田委員、有本委員、山下（恒）委員、樋口委員、 井内委員、三谷委員（欠席 浦野委員） 計 12 人		
	署長、副署長、警務課長、生活安全課長、刑事課長、広聴・相談係長 計 6 人		
諮 問 事 項	多発している万引き対策について		
会 議 内 容	<p>1 会長挨拶 司会 副署長</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>3 協議 司会 会長</p> <p>諮問事項説明 多発している万引き対策について～生活安全課長、刑事課長</p> <p>【委員】平成 27 年と比較して、平成 28 年の山科署管内における刑法犯認知件数が大幅に減っているが、その理由は何か。</p> <p>【警察】はっきりした理由は分からないが、防犯カメラを大量設置した時期とリンクすると思われ、それで、大幅に減ったのではないか。</p> <p>【委員】はっきりした理由が分かれば、犯行抑止に利用できるのではないか。</p> <p>【警察】参考にさせていただく。</p> <p>【委員】万引きで検挙された方の半数以上が再犯ということだが、再犯者に対する対策はしているのか。</p> <p>【警察】万引きだけではなく、窃盗犯は再犯が多く、有効な手立てが講じられていないのが現状である。</p> <p>刑罰的には、1 回目より 2 回目、2 回目より 3 回目の方が処罰が重くなる可能性がある。</p>		

会 議
内 容

何か有効な手立てがあれば、万引きだけでなく他の犯罪に対しても、対策がとれそうである。

【委員】 自分のエコバッグを持参して買い物に行くようになったが、レシートをもらわなかった時など、エコバッグの中に入れた商品が本当に購入したものであることを証明出来ないと思えば不安になることがある。

レジ袋を使用せず、エコバッグを使うようになったことも、万引きの原因になっているのか。

【警察】 なっていると思われる。

エコバッグが導入された時期が、万引きの件数が増えた時期とリンクしており、万引きがしやすくなったと思われる。

【委員】 刑期を終えて刑務所から出所しても、高齢で仕事もお金も無く、これなら刑務所に入っている方が楽だと思える人はどれくらいいるのか。

【警察】 どれくらいいるのか分からないが、いることは間違いない。

ただ、刑務所に入りたいのではなく、入っても仕方がないかという感じではないか。

盗んでも捕まらず、そのまま生活出来るのが一番いいと考えていると思う。

【委員】 お酒やあられなどを万引きしているとのことだが、本当に生活に困窮して、お腹が減ったので盗むのではないような気がする。

【警察】 贅沢かなと思われることにお金を使いたくないような感じである。

普段買わないような刺身を万引きするなど、お金を支払わず、少し贅沢をしたいような感じである。

【委員】 そうなると、幼い時からの善悪の意識付けが大事だなと思う。

【警察】 元々盗み癖があった人ではなく、前科も無く、普通に仕事をしてお金にも困っていないのに、高齢になってから万引きをするような人も多くいる。

【委員】 半数以上が再犯とのことであるが、警察に捕まって取調べを受けたりしているのに、なぜ、もう一回捕まるようなことをするのか。

【警察】 なぜなのかは、よく分からないところである。

【委員】 抑止の方法がないということか。

【委員】 あるスーパーでは、レジを済ませた後、買った商品を籠などに入れ替えることなく、カートに乗せたままの状態です店を出るのだが、店を出る時に、店員がレシートとカートの商品が合っているのか点検している。

【委員】 コンビニなどに行った時、店員から挨拶されたり、声を掛けられたりすると、盗むつもりもないのにちょっとした緊張感が生まれる。

昔は対面式の販売であり、挨拶や声掛けは当たり前で、万引きもや

会 議
内 容

りにくかったと思うが、今は万引きしやすい環境になっている。

やはり、店員が客に大きな声で挨拶や声掛けをするのが大事だと思うし、店員が客に声も掛けずに知らん顔をしているような店では、逆に取りたい放題かなと思ってしまう。

【委員】賞味期限が近い物などを各企業から頂き、一定の場所で配給を行ったりすれば、本当に困窮してお腹が減っている人にはありがたいことだと思う。

【委員】テレビで見たが、いらなくなった物を持ち寄って並べておき、それを欲しい人が並んで頂いて行くという、性善説のようなことをやっていた。

ただ、子どもが1人しかいないのに、余分に持って帰ったり、困窮していないのに無料でもらえると言って持って帰ったりする人が出てくると悪循環になり、せっかく好意でしていることも出来なくなる。

無人販売でも同じことが言える。

【委員】万引きをして捕まった高齢者の事例では、一人暮らしが多いとのことであったが、寂しくて構ってほしいのかなと感じた。

また、メンタルの部分も原因にあるのかとも思うので、老人福祉との連携も大事だと思う。

刑罰を重くしても寂しさの解消にはならないため、居場所作りが必要ではないか。

居場所のない高齢者が、万引きをするのではないか。

【委員】各学区ごとで、役所、警察、消防も参加して色々なふれあいイベント等が行われており、そのイベントで高齢者を含めた色々な人と人が触れ合うことによって、生活に張りが出ると思う。

閉じこもった生活をしていると、良からぬことを考えてしまうのではないか。

自分自身の抑止力を保つためには、人との関係性を高めることが必要であり、そのためにはいろいろな所に出向いて行かなければならず、高齢者が出向いて行く切っ掛けを作ろうと、各学区では色々なイベントが行われている。

これまでは、コロナ禍でイベントが開催出来なかったが、また開催出来るようになってきた。

高齢者を籠らせてはいけないという思いで、イベントを行っている学区の会長もいる。

そのようなキーパーソンとなる人物と、役所、警察、消防、地域の各種団体が連携をとり、高齢者の規範意識を上げていけるようにしたいと思う。

会 議
内 容

【委員】高齢者に関しては、役所よりも社会福祉協議会がメインで動くことが多く、3ヶ月に1度くらいではあるが、高齢者が集まるカフェのようなものを開催し、家に籠もることをなくするというケア的なことをされている。

しかし、そこに来られる人もいれば、来られない人も一定数いる。

来られる人は万引きなどしないと思うので、来られない人に対するケアをどうするかが大事になってくる。

【委員】防犯機能付き電話を必要としている高齢者に配布して、詐欺被害の未然防止を図っているが、犯罪を犯す高齢者に対する対策がない。

【委員】認知症の高齢者が万引きをした場合は不起訴になるのか。

【警察】警察としては、本当に認知症かどうかをきちんと調べ、起訴、不起訴については検察庁の判断になる。

【委員】高校生による万引き防止ビデオの制作に協力させてもらったが、生徒にとってすごくいい経験になったので、逆に感謝している。

警察としても、どうすれば万引きがなくなるのか対策を考えていると思うが、難しい問題だと思う。

先ほどの説明の中で、万引き防止のために店のレイアウトを変えるというのがあったが、ビデオ制作をされていて、レイアウトはすごく大事だと感じた。

ビデオには、高校生が万引きをするシーンと、おばあさんが万引きをするシーンの2種類があったが、実際には何パターンものシーンを撮影した。

高校生が万引きをした場所は高い陳列棚の間であり、演じた高校生は、高い陳列棚の間であれば店員の目につかず、これなら万引きが出来ると感じたと言っていた。

おばあさんが万引きをした場所はレジに近くて陳列棚が低い場所であり、演じた高校生は、レジに近くて陳列棚が低いと店員さんの視線がすごく気になり、万引きがしにくいと感じたと言っていた。

何パターンもの万引きシーンを撮影したが、高校生は、「この場所は万引きが出来る。」「この場所では万引きがしにくい。」と言いながら撮影を行っていた。

店側もそのことを把握した上で商品のレイアウトを行っているのではないか。

撮影をさせてもらった店では、高齢者の万引きがすごく多いが、警察に連絡しないことも多いと言っていた。

撮影に携わった高校生も、店側から、コンビニで千円の純利益を得るには、1万円分の商品を売る必要があると説明を受け、万引きはい

会 議
内 容

けないという意識付けが出来たようである。

やはり、人と人とのつながりや、声掛けのようなアナログな方法が犯罪の抑止には1番大事だと感じた。

【委員】刑務所では服役している受刑者1人につき、1年間にかかる経費は200万円から300万円とのことであり、経費以外にも、司法関係者が時間を費やしている。

受刑者1人につき1年間で300万円も使うのであれば、犯罪者を捕まえるよりも、抑止にお金を掛ける方が良いのではないか。

【委員】泥棒も、複数の鍵が付いている家には入りにくいということで、そういうことも抑止につながってる。

高齢者の万引きについても、レジでお金を払う一方で別の商品を隠している場合もあり、店側の声掛けのスキルや見極めのスキルも大事だと思う。

【委員】制服の警察官がコンビニで物を買えるようになり、店に立ち寄ってくれるのですごく助かっていると、コンビニの人が言っていた。

犯罪を犯す人よりも、店側にアプローチする方が良いのかなと思う。

【委員】よく行くお店でも、レイアウトが変わっていることがあり、欲しい商品の位置が変わって不便だと感じたことがあったが、万引き防止のためであると分かり、ふに落ちた。

誰にでも優しいお店とあって、車椅子の人のために背の低い陳列棚にする店が増えたとテレビで見たが、背の低い陳列棚で見通しがよくても、万引きをする人は万引きをすると思う。

【委員】コンビニでは出来ないと思うが、スーパーでは私服の警備員が巡回中であると店内放送を流しており、コストもかからず、一定の抑止力になっていると思う。

【委員】山科署管内での万引き被害が多い店の説明を受けたが、意外とコンビニが少ない気がした。

【警察】私服の警備員が巡回している店では、万引き犯を見付けた警備員から必ず警察に連絡があるが、コンビニでは、万引きの被害に気付くのが犯行のずっと後になり、被害を警察に連絡してこないことが多いので、警察が把握する被害が少なくなる。

また、万引きの検挙率は7割から8割と高い割合になるが、このように現行犯での検挙が多いことが要因である。

スーパーでは私服の警備員や店員が巡回しているが、コンビニでは店員が巡回することも出来ない。

【委員】マラソンをしている女性で万引きを繰り返す人がいて、マラソンの成績が伸びない時に、盗りたくもないのに勝手に手が出て商品を盗っ

会 議
内 容

てしまうというのをテレビで見た。

貧困で万引きをする人もいるが、万引きは心の病気が原因なのかなとも思う。

【委員】高齢者の見守り活動をしているが、活動を受け入れてくれる人は話もしてくれる。しかし、大半の人は活動を受け入れようとしない。

私が尋ねて行っても、「結構です。」と言って話も聞いてくれずに拒否されてしまう。

万引きをする高齢者は、結局貧困が原因なのかなと思う。

国民年金や生活保護で暮らす高齢者はお金がない。

そこで、売り物にならない野菜などを集めて配給したり、企業に協賛してもらい賞味期限が近い商品を集めて弁当を作って配給したりする活動が出来たらいいなと思う。

私の所の学区でも、コロナが5類に移ったので、高齢者や子どもを外に引っ張り出そうという活動を始め出した。

来年か再来年には、餅つき大会なども出来たらいいなと思っている。

社会福祉協議会や民生委員の方も高齢者と話す機会があるが、高齢者が心を開かないことが多い。

【委員】実際にはA Iを使っていないが、「A Iで防犯カメラの画像から万引き犯が認識されます」と書かれた張り紙をすれば、高齢者だけでなく、若い人にも抑止効果があるのではないかな。

【委員】外国人による万引きは発生していないのかな。

【警察】極めて少ないと思う。

【委員】先日、大阪刑務所の視察に行ったが、外国人の受刑者がすごく増えていた。

【委員】高価な陶器を扱っておられる委員の方に伺うが、店員がいない場所に展示された商品を万引きされることはないのか。

【委員】店舗では、万引きされることはない。

百貨店では、万引き常習者が来た場合に、隠語を使った館内放送で店員に注意喚起をしているようである。

また、私服警備員の数も多いため万引きされる件数は減っているが、万引きがなくなることはないとしている。

やはりレイアウトが大事であり、百貨店では全てが見渡せる場所を作り、高価な商品は目の届かない場所には置かないとしている。

【委員】高価な商品を盗むのというのは、お腹が減っていることとは理由が違うのではないかな。

【委員】転売目的や陶器に興味がある人が盗むのだと思う。

【委員】盗む商品によってその背景が違うということになり、若者であれば

会 議
内 容

自転車を盗んだりするのか。

【委員】私の高校でも、学校内で自転車が盗まれたことがあり、生徒に指導をしたことがある。

また、通学に使う自転車には学校のシールを貼っているため、住民の方から、「お宅の生徒の自転車が放置されている。」と連絡を受けることがたまにある。

それは、生徒が買い物に行った時などに盗まれた自転車であり、盗まれた生徒に連絡して引取りに行ってもらおう。

【委員】先ほどの説明でも、自転車盗が1番多いとのことだった。

自分の高校でも二重ロックにしたり、役所などからチェーン錠を配ってもらったりして、役所などと一緒に自転車盗対策に取り組んでいる。

【委員】警察として今後出来そうな取り組みはあるのか。

【警察】今回、色々な意見を伺ったが、店に対するアプローチをしっかりと行っていくことが大事だと思う。

店に1回行っただけでは改善出来ない。

店内放送を工夫してもらうように指導を行ったり、店側と一緒に長期スパンで高齢者対策を考えるなど力を入れて取り組んでいきたい。

4 事務連絡

令和6年度第1回山科警察署協議会の開催日程は、令和6年6月中に実施予定とする。

以上

第4回京都府山科警察署協議会の開催状況

